

2019年5月16日

SOMPOホールディングス株式会社

第7回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(7th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards) 「Global Ageing Influencer 賞」を受賞

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、2019年5月15日にシンガポールで開催された、第7回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード（7th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards、以下「アワード」）において、「Global Ageing Influencer」賞を受賞しました。

1. アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(Asia Pacific Eldercare Innovation Awards)の概要

アジア太平洋高齢者ケア革新アワードは、アジア太平洋地域を中心に世界約20か国から約1,000名の高齢者住宅運営者・デベロッパー・介護事業者・行政関係者が一堂に会するAgeing Asia Innovation Forum内で開催されるアワードで、アジア太平洋地域において高齢者ケアで優れた実績を上げている人物および事業会社を部門ごとに表彰するものです。

昨年度は、グループの介護事業会社SOMPOケア株式会社における取組みが評価され、「高齢者の方にとって受け入れやすくまた生活の質の向上につながる商品」を表彰コンセプトとする「BEST PRODUCT TO SUPPORT AGEING-IN-PLACE WELLNESS」部門で最優秀賞を受賞しました。



2. SOMPOホールディングスの受賞理由

SOMPOホールディングスは、2015年度に介護事業へ本格参入して以降、超高齢社会を取り巻く日本の社会課題の解決に向けて取り組んできました。

今年度のアワードにおいて、以下を主とした2018年度までのSOMPOホールディングスグループの取組み全般が評価され受賞*しました。

- ・「SOMPO認知症サポートプログラム」の立ち上げ、展開
- ・「Future Care Lab in Japan」の開設
- ・企業内大学「SOMPOケアユニバーシティ」および高齢者食の総合研究開発センター「SOMPOケアFOOD LAB」の開設

*代表として奥村取締役常務執行役員（2016-2018年度 介護・ヘルスケア事業オーナー）名で受賞。

3. 今後について

SOMPOホールディングスは、今後も、拡大するシニアマーケットにおいて、安心・安全・健康のサービスを提供し社会的課題の解決をしていくことで「世界に誇れる豊かな長寿国日本」の実現に貢献していきます。

【ご参考】

- 第6回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(6th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards) 高齢者住宅向けの食事「デリパック」と在宅介護向けの食事「食楽膳」が最優秀賞を受賞
https://www.sompcare.com/attachment/topic/471/AAIF_awards_20180531.pdf
- 「SOMPO認知症サポートプログラム」の展開について
https://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/news/2018/20180719_1.pdf
- 「Future Care Lab in Japan」始動 ～「人間」と「テクノロジー」の共生による新しい介護の創造プロジェクト～
https://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/news/2019/20190205_1.pdf
- 企業内大学「SOMPOケアユニバーシティ」の開設
https://www.sompcare.com/attachment/topic/411/SOMPO%E3%82%B1%E3%82%A2%E3%83%A6%E3%83%8B%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%86%E3%82%A3%E9%96%8B%E8%A8%AD_170613.pdf
- 食の総合研究開発センターを目指して「SOMPOケアFOOD LAB」の開設
<https://www.sompcare.com/attachment/topic/441/SOMPOcareFOODLAB.pdf>